

ほのほの

No.21

誰もが安心して暮らせる
支えあいのまちづくり



新しい年はいいことがたくさんありますように。

願いを込めてしめ飾りをつくりました。
本格的なしめ飾り作りは初めての人も多かったのですが、講師の丁寧な説明と指導のおかげで、少しずつコツを覚え「難しいけど楽しいですね。」とニコリ。



社会福祉法人

北杜市社会福祉協議会

〒408-0011 北杜市高根町箕輪新町50番地
TEL 0551-47-5202/FAX 0551-47-5206
e-mail h-shakyo@ap.wakwak.com
URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/842/>

CONTENTS

- 新年のあいさつ・コラム 他 P2
- 表彰者紹介 他 P3
- 地域福祉課情報発信 P4~P5
- 社協事業紹介「まんまる」 P6
- 会員募集・福祉がわかるクイズ 他 P7
- ボランティア団体・学校紹介 P8



新年のあいさつ

北杜市社会福祉協議会会長
長田 伯雄

新年明けましておめでとうございます。
平成二十四年の年頭にあたり謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

平素より社会福祉協議会に対しまして温かいご支援とご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

昨年は三月十一日に発生した「東日本大震災」に見舞われ、かつてない被災の爪跡を残した年となりました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。また、いまだなお多くの方々困窮を極める中で、災害ボランティアの方々をはじめ、復興に向けて懸命の努力を続けておられることに、心から感謝を申し上げます。

当社協では、大震災発生以来、山梨県社会福祉協議会との連携のもと当会職員を現地に派遣するなど災害支援に当たってきました。七月には市民の皆様を対象に被災地での支援活動を行うためのボランティアを募集し、十九人のメンバーとともに釜石市へ行ってきました。また、多くの市民の方々から義援金が寄せられ、その全額が共同募金会を通じて、被災地のもとへ届けられております。多くのご支援ありがとうございました。

本年も、皆様一人ひとりの温かい福祉の心を糧に、心の通い合う行き届いた地域福祉の推進のために、皆様と共になお一層飛躍するよう、邁進いたしたいと思います。

年頭にあたり、この一年が皆様にとりましてご多幸な年となりますよう祈念し、新年のごあいさついたします。

赤い羽根共同募金運動へのご協力ありがとうございました



昨年10月1日から12月31日まで赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開され、皆様のご協力により、家庭募金、街頭募金、大口・事業所募金、職場募金、地域歳末たすけあい募金など、北杜市では9,402,992円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

皆さまからお寄せいただいた募金は、障がいをもった方や高齢者の活動支援、ボランティア活動支援、子育て支援、各種大会の開催、広報誌の発行など地域で役立たせていただきます。

今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

コラム

自助と共助による成果

北杜市老人クラブ連合会会長
大泉町老人クラブ連合会会長 谷戸 武雄



大泉老人クラブ連合会で、会員を一人でも増やしたいという願いとスポーツ活動を通じて高齢者の健康増進の一助にと考えた事の一つが専門部にグラウンドゴルフ部を設置することでした。65名程の会員が参加して年2~3回程の大会も計画しました。3年前の事です。

県では、それ以前から大会が実施されていて、北杜市では推薦で2チーム参加しておりました。しかし、これへの参加チームは大会によって決めた方が良いのではということで、大会を実施して本年は2年目、今年は長坂町と大泉町が成績優秀ということで県大会に参加しました。この大会で北杜市の代表はいずれも好成績をあげました。特に大泉町のチームは優勝の栄誉を勝ち取りました。代表して参加した各選手に心から賛辞を贈りたいと思います。

ところで今の世の中は、人間関係の希薄化も進み、地域で相互に支え合う交流の機会も乏しくなっています。そのような現状の中で、このたびの快挙は朗報に違ありませんが、それが極めて少数の人たちの努力に負うところが大きいです。グラウンドゴルフに限らず、より多くの人たちの参加によって老人クラブの組織も専門部の活動も活性化が図られると思われれます。

優勝は、自助と共助による成果と考えられますが、受賞はともあれ、やはり一人でも多くの人たちが組織に加入することを期待しております。

皆様、おめでとうございます

(敬称略)

北杜市健康福祉大会2011 平成23年10月22日 於：北杜市高根体育館

◎北杜市社会福祉協議会会長表彰 民間社会福祉施設職員

高橋みさ子 岡安 良江 内藤 千春 小林 陽子 北原すづか
藤森とよ子 齊藤めぐみ 澤井 恵 坂本 房恵

◎北杜市社会福祉協議会会長表彰 ボランティア活動

小林 二三

◎北杜市社会福祉協議会感謝状 金品寄付団体

宗教法人 真如苑

第59回山梨県社会福祉大会 平成23年11月21日 於：コラニー文化ホール

◎山梨県社会福祉協議会会長表彰 民間社会福祉事業施設役員

老沼 正敏 小林 町子 坂本七百重 清水 寿一 白倉 直子

◎山梨県社会福祉協議会会長表彰 民間社会福祉事業団体役員

金丸 一幸

◎山梨県社会福祉協議会会長表彰 ボランティア活動 (団体)

須玉町ボランティアグループ福寿草

◎山梨県社会福祉協議会会長感謝状 公立社会福祉事業施設職員

小俣佐枝子 小林みち子 茅野かほる 渡邊 美香

◎山梨県社会福祉協議会会長感謝状 金品寄付・労力提供 (団体)

宗教法人 真如苑

◎山梨県知事表彰 社会福祉施設従事者

斉木 恭子 坂本喜久子 平井久美子 平井 幸彦 三井 春子

◎山梨県知事表彰 社会奉仕活動 (個人)

浅川 武子

平成23年度全国社会福祉大会 平成23年11月18日 於：日比谷公会堂

◎全国社会福祉協議会会長表彰 社会福祉施設功労

輿水ゆり子

シニア生き生き講座のお知らせ

高齢者の生きがいと健康づくり事業として、初心者向け絵手紙教室を開催します。草花等を自分で描き、季節のお便りを出してみませんか。

日 時 《1回目》平成24年2月14日 (火)
《2回目》平成24年3月13日 (火)
午後1時30分～午後3時30分
場 所 明野総合会館
対 象 者 概ね60歳以上の方
申 込 期 日 平成24年2月7日 (火) まで
定 員 1回 10名 (先着順)
持 ち 物 タオル
参 加 費 1回 300円 (材料費、保険料)
申 込 先 北杜市社会福祉協議会 明野支所
TEL25-3289

男性料理教室を開催します

食べることは生きていく上で大切なことですね。男性のみなさんも料理をしてみませんか？いつもしている人も初めての人も、お気軽にご参加ください。

日 時 平成24年2月23日 (木)
午前10時～午後1時
場 所 武川保健センター
対 象 者 概ね60歳以上の方
申 込 期 日 平成24年2月16日 (木) まで
定 員 20名 (先着順)
持 ち 物 エプロン、三角布
(てぬぐいまたはバンダナ)
参 加 費 無料
申 込 先 北杜市社会福祉協議会 武川支所
TEL26-3568

ボランティア推進大会

3月11日の東日本大震災から1年。今年は災害をテーマにボランティア推進大会を開催いたします。今までの支援活動などを振り返り、今後の支援活動、防災・減災活動、ボランティア活動について考える機会とします。ボランティア活動を行っている方、ボランティア活動に興味のある方、どなたでも参加できますので、お気軽にご参加下さい。

- 日時** 平成24年3月10日（土） 14：00～16：30
場所 明野総合会館 多目的ホール
内容 ○ボランティア体験・活動発表
「被災地支援・ボランティア活動発表」
○講演
「支援とは コミュニティとは 備えとは」
NPO法人 災害・防災ボランティア未来会 代表 山下博史氏
○遊休品バザー
皆様から集めた遊休品のバザーを行い、売上金は義援金として
共同募金会へ寄付いたします。
※自宅にある遊休品（未使用品に限る）の提供にご協力ください。

「市民後見人養成基礎講座」開催のお知らせ

認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など判断能力が不十分な方の権利をまもる仕組みとして成年後見制度があります。

北杜市では、地域で支える仕組みづくりのひとつとして、市民に後見人の役割を担っていただくため、「市民後見人養成基礎講座」を開催します。

- 実施期日** 平成24年3月6日・8日・9日・13日・15日の5日間（合計18時間）
時間 午後1時～5時
場所 須玉ふれあい館2階会議室
受講対象者 概ね25歳から75歳以下の方で、成年後見制度に関心があり、北杜市内で市民後見人として社会貢献活動ができる方
*現在親族の後見人等として受任されている方も受講できます。
受講料 無料
申込期間 平成24年2月1日～2月29日
申込先 北杜市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0551(47)5202

介護家族交流会「元気回復の集い」参加者募集

社協と地域包括支援センターでは、在宅で家族を介護している方の交流会を実施しています。

今年度は奇数月の第2水曜日に開催してきましたが、最終回は下記の内容で開催いたします。介護者同士のフリートークや情報交換、専門職への相談を通じて少しでもストレスの緩和をしませんか？是非ご参加ください。

日 時	場 所	内 容
平成24年3月14日（水） 11：00～14：30	スパティオ小淵沢	温泉でリフレッシュ フリートーク （送迎・食事付）

- ◎持 ち 物 入浴用タオル等・筆記用具
◎参 加 費 500円+入湯料300円（入浴される方）
◎参加申込み 下記の申し込み先に2月17日（金）までにお申込み下さい。（先着20名）
申込み・問い合わせ先
北杜市社会福祉協議会 地域福祉課
高根町箕輪新町50番地 TEL 0551(47)5202

手話奉仕員養成講習会【入門課程】受講生募集

聴覚障害者の福祉向上のため、日常会話に必要な基本的な手話を学んでみませんか。

内 容 厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに準じて実施

(1) 実技 (2) 聴覚障害者福祉等に関する講義

対 象 市内に在住する方で、手話に興味のある方。

受 講 期 間	会 場	時 間	定 員
24年4月19日(木)～24年9月13日(木) 毎週木曜日(計20回)に開催。 (8月16日はお休みします)	須玉ふれあい館 2階農業研修室	午後7時00分 ～午後9時00分	25名

受講料 入門課程受講料：無料 (テキスト代1,200円は自己負担となります)

受講申し込み方法

下記の申し込み先に電話にて予約開始日以降お申込み下さい。

受講申し込み電話予約開始日時

平成24年3月1日(木) 午前8時30分～

※申し込みは先着順とさせていただきます。

(定員になり次第締切させていただきます)

※受講が決定された方には改めて詳細をご連絡します。

その他 14回以上受講された方には修了書を交付します。

入門課程修了者は10月から開催予定の基礎課程を受講することができます。

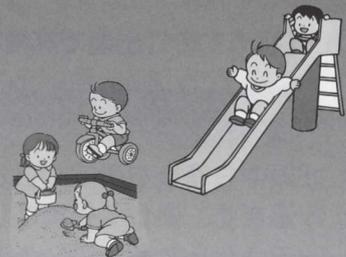
申し込み・問い合わせ先

北杜市社会福祉協議会 地域福祉課

高根町箕輪新町50番地 TEL0551(47)5202

子どもの遊び場整備事業補助金をご活用ください

北杜市社会福祉協議会では、各地区が管理している遊具等の整備に対する支援を行っています。老朽化した遊具などを修繕、または新設する事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。下記の要領にて実施いたしますので、子ども達の生活環境の整備に本補助金をご活用ください。尚、今回の募集は、来年度実施する地区の募集です。



目 的	各地区が管理している公園や広場に設置してある遊具等の修繕、または新設する事業を補助することにより、子どもの遊び場が整備され、子ども達の生活環境の整備と児童福祉の推進を図ることを目的としています。
補助の適用範囲	○遊具等(遊具、ベンチ、フェンス等)の修繕、及び新設に要する経費 ○遊具等の整備用原材料(塗料、砂、その他遊具等の保全に必要なもの)の購入に要する経費
補 助 率	事業に要する経費の90%以内(限度額20万円)
申 請 方 法	各地区の代表者の方は申請書、事業計画書等を社会福祉協議会本所、または各支所へお申し込みください。申請書等必要書類は郵送いたしますので、地域福祉課(TEL0551-47-5202)までお問い合わせください。
申 請 期 間	平成23年11月1日(火)～平成24年2月24日(金)
募 集 地 区 数	今回の募集では、先着4地区までとさせていただきます。受付後、審査を行い補助金の交付を決定いたします。ご了承ください。
実 施 期 間	平成24年度(平成24年4月1日～)

妊産婦さんと赤ちゃんのための相談室 まんまる

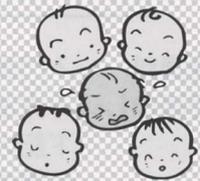
平成22年6月1日に北杜市社会福祉協議会・高根福祉センター内に相談室「まんまる」がスタートし1年7ヶ月が過ぎました。これまでに多くの皆様にご利用頂き、120件を超える様々なご相談がありました。

相談内容としては、妊娠中の不安、出産後のおっぱいへの不安やトラブル、赤ちゃんの体重測定、卒乳などさまざまです。

ここでご利用頂いた方の中からの「声」をご紹介します。

「困ったことがあったら、いつでも相談に来て下さいね。」の温かい助産師さんの言葉が浮かび、まんまる相談室に駆け込んだのは、息子が生まれてから10日後のことでした。実家が遠方のため、里帰り出産をしなかった私は、すべてが初めての出産・育児は不安を抱えての始まりでした。入院中から思うように母乳が出なく、いつも量は足りているのか、体重は増えているのかと悩みながら過ごしていました。そんな悩みをまんまる相談室ではすべて聞いてくださり、直母量や体重測定乳房チェックにマッサージなどと楽しく会話をしながら心身ともにリフレッシュもできたこと、大変感謝しています。こんなに近くに相談できる場所があることは、子育てをする母親にとって心強く、育児への励みとなると思います。

【初めてのご出産で高根町に在住の浅川さん】



妊娠中も産後も不安なことはつきません。安心して出産が迎えられ、自宅に戻ってからも一人で悩み過ぎず、楽しく子育てしていくために身近なところで、私たち助産師と保健師が連携してお手伝いできたらと考えています。どんな些細なことでも不安をそのままにしておくことは良いことはありません。病院に聞くほどではない、でも自分ではどうしたらいいのかわからず困っているときには、ぜひ相談室をご利用ください。お待ちしております。



田中美子 助産師



円道賀代子 助産師

ふくしがわかるクイズ No.8

【問題1】

市包括支援センターと社会福祉協議会では、家族を介護している方の交流会を定期的で開催していますが、その集いは何という名前でしょうか？

1. 元気復活の集い
2. 元気回復の集い
3. 元気介護の集い

【問題2】

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手をとりあって、明るいしあわせな社会を建設する姿を」を表現している、社会福祉協議会のシンボルマークはどれでしょう？

1. 
2. 
3. 

【応募方法】

官製はがきに問題の答え、住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見、ご感想を記入の上、〒408-0011 北杜市高根町箕輪新町50 北杜市社会福祉協議会「ふくしがわかるクイズ」係 まで、お送りください。または、メールで問題の答え、住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見、ご感想を記入の上、h-shakyo5@cb.wakwak.comまでお送りください。メールの場合は件名に「ふくしがわかるクイズ」と記入してください。全問正解者の中から抽選で10名の方に、泉温泉健康センター及び白州福祉会館の共通無料入浴券(5枚セット)をプレゼントします。締め切りは、3月31日(当日消印有効)。なお、当選者の発表は入浴券の発送をもって代えさせていただきます。

※No.20号の答えは「①」「③」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

「平成23年度社会福祉協議会会費」をお願いいたします。

社会福祉協議会は地域福祉活動の推進を行う公共性の高い民間福祉団体で、会員の皆様の会費を貴重な財源として会の運営を行っております。

市民の皆様には社会福祉協議会の福祉活動をご理解いただき、会員になっていただきますようお願い申し上げます。

尚、近年の少子高齢化、核家族化、景気低迷による離職者の増加など、福祉を取り巻く状況は大きく変化し、市民の皆様からの多様なニーズに対応した地域福祉活動が求められており、それに伴う財源の確保が課題であることから賛助会員制度を導入いたしました。ご賛同をいただき、入会をお願いいたします。

平成23年度社協会費納入書

氏名	
住所	
会費	

納入場所

社会福祉協議会窓口

本所・高根支所 47-5202

明野支所 25-3289 須玉支所 42-3883

長坂支所 32-6799 大泉支所 38-0133

小淵沢支所 36-4460 白州支所 35-2383

武川支所 26-3568

- ◎一般会員 1,000円(一世帯あたり年額)
自治会へ加入されている方は区長さんなど自治会役員の方を通して納入をお願いします。
自治会へ加入されていない方は、左記の納入書で会費納入のご協力をお願いします。

- ◎賛助会員 1口5,000円(法人、団体、事業所等年額)
社協より封書にてお願いをさせていただきます。

- 各窓口受付時間 午前8時30分～午後5時30分

- 納入場所がわからない場合は、お手数ですが電話でご確認ください。

あたたかい寄付ありがとうございました

(敬称略)

妹尾厚文	金 30,000円	浅川健一	金 30,000円
(株)小淵沢運送店	菊	須玉町仏教会	金 83,336円
高根町社交ダンス部	金 30,000円	宗教法人真如苑	金1,000,000円
宮坂文子	金100,000円	北杜市高根市民ゴルフクラブ	金 43,500円
白州地域交流の会 会長 柴充男	金 67,989円	内藤幸春	金100,000円
高根清里小学校児童会	金 20,000円	田丸理一	金100,000円

社協の温泉 遊びに来てみませんか？

泉温泉健康センター	料金(共通)
大泉町谷戸1880 0551-38-2611 10:00~22:00 (受付終了21:30) 毎週水曜日定休	北杜市内 大人(中学生以上): 300円 北杜市内別荘所有者
白州福祉会館	大人(中学生以上): 450円
白州町大武川344-19 0266-65-3570 9:30~21:00 (受付終了20:30) (受付終了20:30) 祝日を除く月曜日定休	小学生: 200円 小学生未満: 無料 ※障がい者は100円引き

ボランティア活動普及校の活動紹介

北杜市立日野春小学校

私たちの学校は私たちの手できれいに

題名は掃除の時間が始まる時に子ども達がかかる言葉です。長坂地区の小学校は、平成25年度に統合されます。残すところ1年余となりますが、本年度の努力点において、楽しく充実した学校生活を送るため、奉仕活動やボランティア活動に自主的・積極的に取り組んで行くことを確認しました。

低学年では保育園との交流を、中学年では地域との交流を、そして児童会では最後まで学校を大切に使い、思い出に残る学校生活を送ろうということになりました。児童会活動では、「通学路の清掃活動」「花いっぱい活動」「落ち葉はき活動」「児童会の歌づくり活動」などに年間を通して取り組んできました。

通学路清掃活動では集団登校時に、班長を中心に地域の通学路のゴミや空き缶を拾ってきました。



花いっぱい活動では、校舎周辺を季節の花でいっぱいにして、自分たちの生活を豊にしよう、学校に来られる方を気持ちよく迎えようとして取り組んできました。落ち葉はき活動では10月下旬から12月の始めまで全校が2組に分かれ、毎朝10分間大きなバケツに幾つもはき集めました。その落ち葉も使って縦割り班で育てたサツマイモを焼き芋にして食べました。児童会の歌づくり活動では、全校児童に歌詞の言葉を募集し、本部が「日野春のめぐもり」として作詞作曲をしました。学習発表会で保護者や地域の方に紹介しました。これからもずっと歌い継いで行き、子ども達の心のふるさととして大切にしていきたいと思えます。



ボランティアグループの活動紹介

高根町朗読ボランティアななつぼし

2003年の結成以来8年、現在12名の会員で活動しています。市内の福祉施設での朗読ボランティアや高根図書館の「大人のための朗読会『やまびこ』」への参加など、朗読を中心とする活動を行っております。

昨年度は、この地域の文化遺産の一つである江戸時代の文献『逸見の牧膝栗毛』という作品を読み、その舞台となっている場所を訪ねたり、ボランティア活動にも使えるようなカルタに仕立てたり、また朗読してわかりやすいように口語に訳したりという活動に取り組み、少し活動の枠を広げました。



会員相互の親睦をはかるために折々には会食を楽しんだり、また新年には初読み会で和気藹藹のうちにも切磋琢磨を心がけています。

市内の福祉施設訪問の時には、朗読だけでなく、紙芝居や手遊び、コント、そしてまた歌や楽器演奏（ハーモニカやハンドベルなど）を聞いていただいたり、一緒に参加して楽しんでいただくなどさまざまに組み合わせ活動しております。ささやかで地味な活動ですが、参加することで会員自身も元気をいただいて、生きる張り合いとしているというのが実際のところと言えます。

※この「ほのほの」は、市民の皆様から寄せられました善意の赤い羽根共同募金の配分金の一部を財源としています。